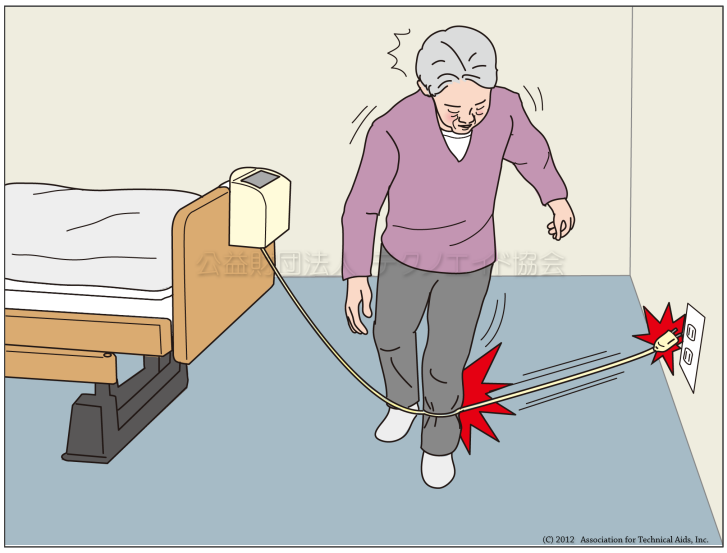
Case：217

電源コードが抜けたことで、ポンプの設定が変わる

場面の説明

介助者がポンプの電源コードに足を引っかかってしまい、電源コードが抜けてしまったため、設定がリセットされた



利用シーン	起居・就寝 その他
主な利用場所	ー
介護保険の種目	床ずれ防止用具
分類コード(CCTA95)	033309 (特殊な褥瘡予防装置)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

エアマットは、体重や体格など利用者の情報を入力することによって適切な圧管理が可能になります。多くの製品は、電源が切れてしまうとその設定は解除され、再度電源を入れても設定は復帰しません。エアマットを使い始めるときには、事業者が設定をすることが多いと思いますが、この事例のような場面のみではなく、ベッドの移動やショートステイなどで一時的に電源を切ることも考えられますので、電源再投入の際に必要な操作についても、家族にしっかりと把握してもらう必要があります。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：一度電源が落ちると設定がリセットされることを知らなかった
人：電源コードが人の動線上に配線されていた
モノ：電源が切れると設定がリセットされてしまう機種だった
モノ：設定の表示が見づらく、リセットに気が付かなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.